

多津美中学校からチャレンジワークに来てくれました

5月19日から5月21日の3日間、多津美中学校から3名の生徒さんがチャレンジワークに来てくれました。手術室、検査課、薬剤課、放射線課、事務所、リハビリテーション課、回復期リハビリテーション病棟、通所リハビリ、栄養課で見学、体験を行いました。

手術室では、清潔不潔について学び、実際に手袋を装着したり、回復期リハビリテーション病棟では、患者さんが寝ているベッドをスタッフと共に移送したり、放射線課では、CTやMRIを実際に見学しました。その他にもリハビリテーション課では、物理療法を体験したり、通所リハビリでは、利用者さんとの会話を楽しんだり、体操を一緒に行いました。通常では目にする事のない、医療現場の裏側を体験でき、驚きと感動があったようです。

体験後には、生徒の皆さんよりお礼のお手紙が届きました。

「職員の方々の患者さんを第一に考える姿勢が、とても心に残りました」

「普段入る事のできない所にも入らせていただき、とても貴重な体験ができました」

「患者さんが不快な気持ちになる事が少ないよう考え、一人一人にあうように道具や機械が作られていたり、患者さんに負担がかかることが少ないようになっていることが分かった」

「病院で働く事に必要なのは、知識技術だけでなく、患者さんとの関わり方など、気を付ける事がたくさんある事が分かりました」

「これからもけがをした人や、悲しい思いをした人達を元気にしてください」

などと綴られており、私たち職員にとっても励みとなりました。

